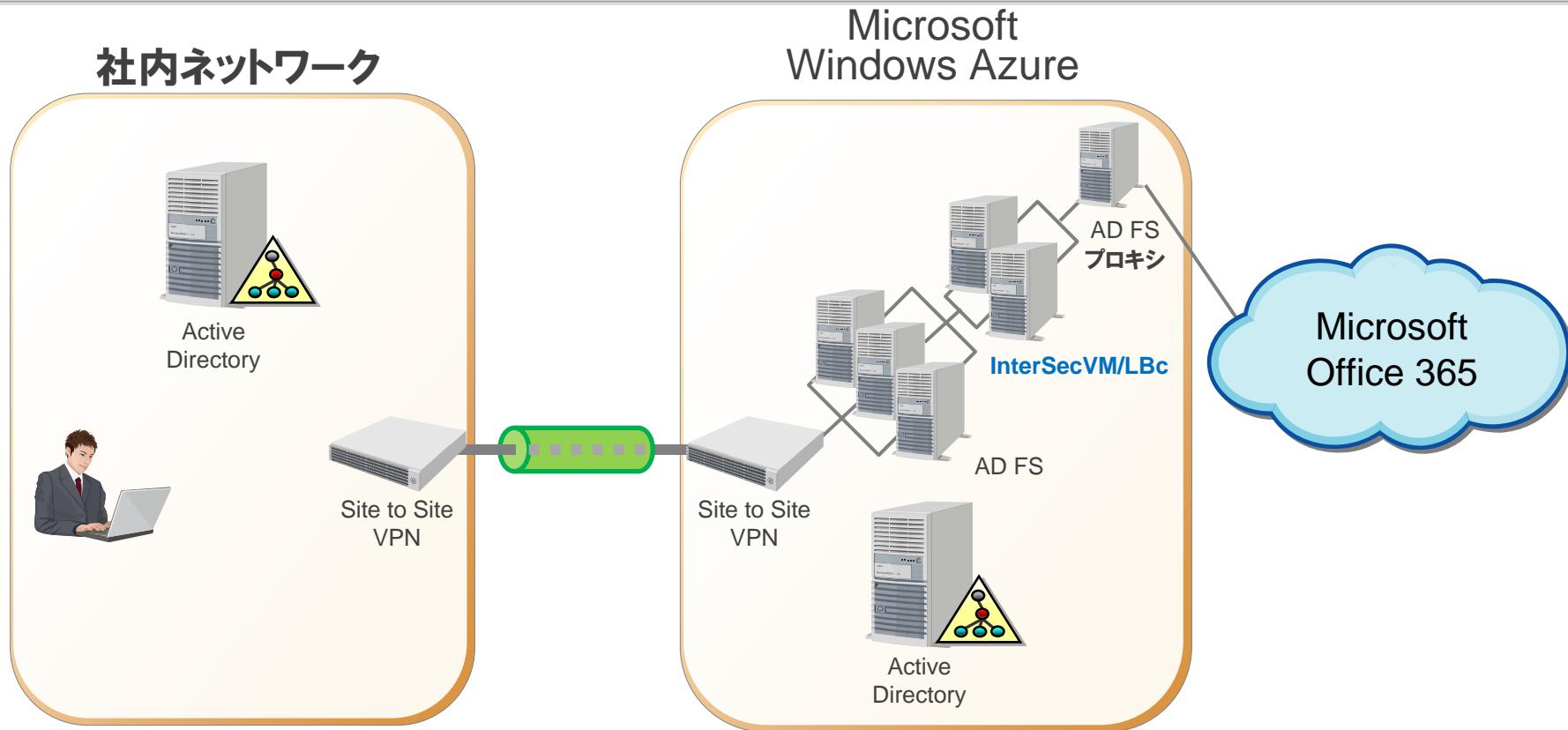
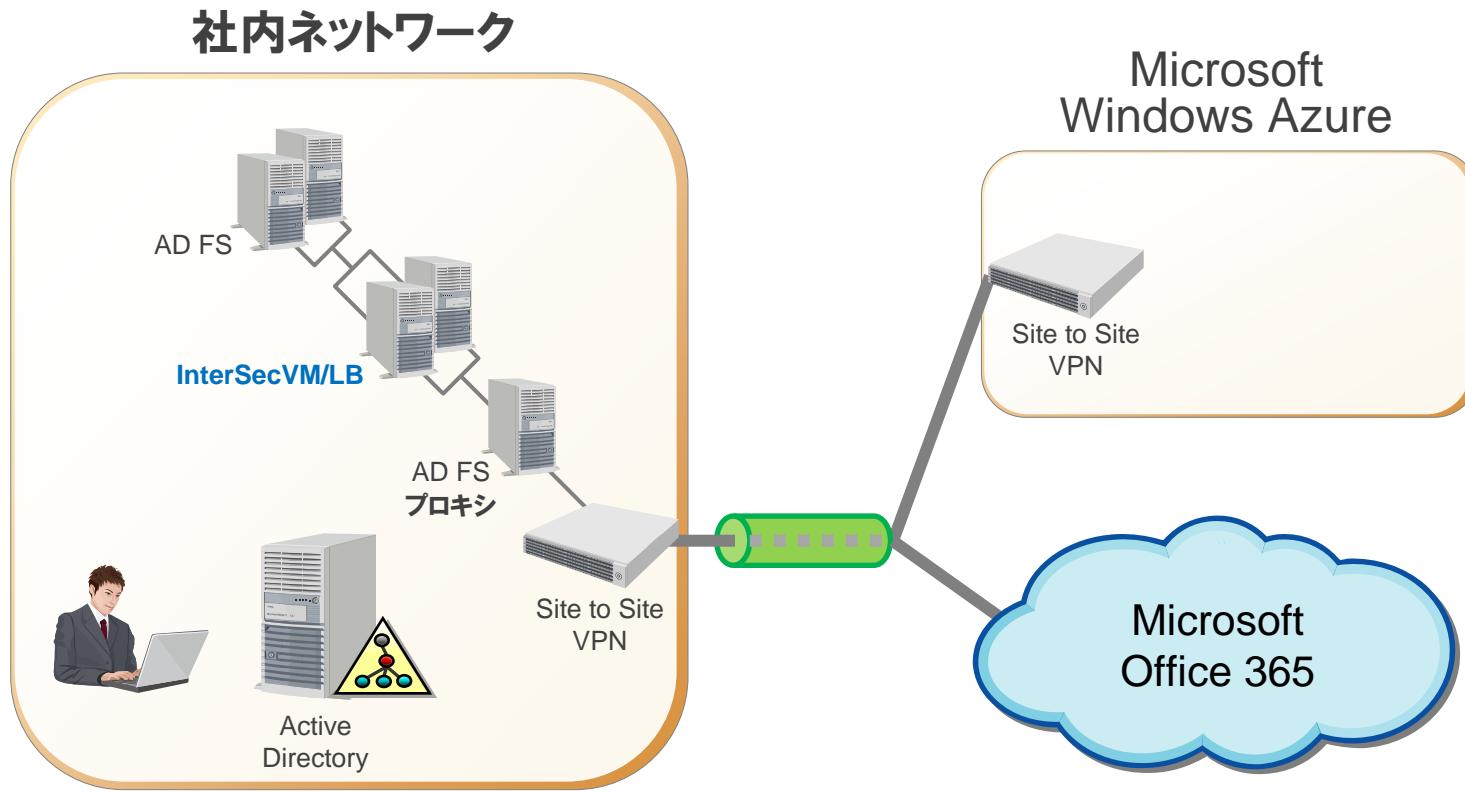


Windows Azure 上でのシステム冗長化ソリューション



- AD FSサーバやプロキシをWindows Azure上に準備することで、社内ADや社内ネットワークダウン時にも、Office365などのクラウドサービスをシングルサインオンで利用することが可能。さらに、仮想アプライアンス型ロード バランサ「InterSecVM/LBc」により、AD FSサーバの負荷分散および冗長化を実現。
- ロードバランサ自身も冗長構成を取ることが可能。お互いにヘルスチェックを行い、問題があれば自動的にフェイルオーバを行う。
- IPアドレス、SSL Session ID によるサーバ固定化が可能。

<参考情報> 社内ネットワークにADFSを置く場合



- Hyper-V に対応した仮想環境専用のソフトウェアアプライアンス「InterSecVM/LB」による冗長化／負荷分散構成を実現
- L4, L7の負荷分散が可能
- SSLアクセラレータ機能や、NAT環境対応、Cookieによる固定化に対応(オプション)